

## 名立工業城

## 名立工業城近況

2008年北京オリンピック後、リーマンショックに端を発し、世界同時不況が襲いここ東莞にも大きな爪跡を残しました。当時夜逃げの街とか、撤退踊り場など様々な報道がされたのも事実で現在も完全回復までは至っておりません。

その中で当工業城進出日系企業にも影響は例外なく襲い、各企業受注が大きく落ち込み、人員整理等も止むなく行い踏ん張ってきました。ようやくここに来て回復基調になっていますが、今度は人出不足、賃金高騰と更なる試練が襲いそれでも各企業は、数々の困難に立ち向かって前向きに取り組んでおります。

当名立工業城内の空き工場状況のご案内です。

現在、1500㎡、2000㎡の工場2棟が空いており、1500㎡の工場は即日使用可能です。すでに中国国内で操業している企業様を中心に工場誘致をしております。中国側パートナーとのトラブル、取引先の要望で工場を移管しなければならない、業務拡大をしたいので適当な工場を探しているなど、中国国内での運営方針のご相談も併せて承っております。変圧器増設など、お客様の事情に合わせて、工場をカスタマイズすることも可能です。



1500㎡工場



2000㎡工場

問い合わせ随時受け付けております、お気軽にご相談ください。当社ホームページも併せてご覧ください。

URL <http://www.minlilicence.com/index.html>

## ちょっと気になる事

## 華南式委託加工(三来一補) この先。

昨年、東莞政府は来料加工廠から三資企業(独資企業)に転換する事を全面支援する通達を発布しました。これにより、従来の来料加工企業は独資転換を2012年に全て完了すると明記している事から、来料加工のメリットが薄れてゆくことを強く暗示しています。こうした事が、来料加工企業の存続に大きな影響を与えかねないのではと、本格的に危惧され始めていました。また昨年、今年と広東省政府は大々的に独資企業誘致活動を日本で展開したことも記憶に新しい出来事です。中国華南地区で来料加工形態を採用して操業している多くの日系企業は、今後の展開に敏感にならざるを得ない状況が続いています。昨今当社にも多数のご相談を受けております。

そんな中、今年JETRO広州は、広東省対外貿易経済合作庁はじめ各市行政と意見交換を多く実施しています。関係行政は、来料加工企業の今後の事業継続に対して、多くの企業が関心を持っていることは承知しているとの前置きをした上で、「来料加工形態を廃止するような通知を中央から受け取ったことはない、そのような文書も存在しない。そもそも、来料加工形態を継続するかしないかの選択は企業がすべきものであり、我々政府が強要することではない。」(在広州総領事館ホームページより)とのコメントを発表しました。半ば開き直りとも取れる発言ですが、当社としても一連の関係行政の通達内容から、今後の運営判断をする上で、行政の見解を考察しなければなりません。

名立として今後は現状制度(来料加工形態)をできる限り継続する方向を打ち出しました。全体の流れには逆行している事になりますが、当工業城内操業企業にとって最良と結論を出しました。華南地区で温度差はありますが、東莞では引き続き5年、及び10年の来料加工営業ライセンスを取得できることが内定しています(2010年6月現在)とはいえ、この数年の流れの中で、来料加工企業が享受していた優遇処置は

縮小傾向になると予想されます。今後は関係行政の動向、発言(天使のささやき、悪魔のささやき?)をより一層注意して考察、対応しなければなりません。



※写真は東莞市が発行した独資転換ガイドブック

## 清溪鎮紹介

## 清溪鎮情報

2008年清溪鎮人口約30万人、2010年清溪鎮人口約20万人と、最近2年の間で約10万人近くの人口が流動しています(当地人は約3万人)。原因としては台湾、香港企業が撤退した影響が最も大きいと言われています。しかしながら、現在清溪鎮の台湾企業は約300社、香港企業は約250社、日系企業は約30社(各商工会登録ベース)となっており清溪鎮は依然として香港、台湾系の勢力が大きく、東莞のシリコンバレーとの代名詞は何とか維持しております。



工業城正門前 (本日 午後1時頃)



工業城専用道路 (本日 AM11時撮影)

## 編集部より

2009年以降1年ぶりとなる発行です。オリンピック以降の激動の為...?これは言い訳。今後不定期ではございますが、皆様に当地情報を伝えるよう心がけてまいります。皆様よりのご意見、ご感想等心よりお待ちしております。

\*\*\* 名立編集部 \*\*\*

mail: [minli@mimilicence.com](mailto:minli@mimilicence.com)

TEL:0769-8733-8958

FAX:0769-8733-8957